

## 第 43 期 決 算 速 報

(平成 25 年 5 月 1 日から平成 26 年 4 月 30 日まで)

会社名(定款上の商号)	野外科学 株式会社
英文名(英文商号)	YAGAI-KAGAKU Co., Ltd.
代表者の役職氏名	代表取締役 榊 保 二
本店の所在の場所	札幌市東区苗穂町十二丁目 2 番 39 号
電話番号	011-751-5151
連絡者	総務部長 中 川 房 代

## 当期の業績

## (1) 損益計算書

(単位:千円)

科 目	第 42 期 自平成 24 年 5 月 1 日 至平成 25 年 4 月 30 日		第 43 期 自平成 25 年 5 月 1 日 至平成 26 年 4 月 30 日	
	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	545,055	100.0	570,201	100.0
工 事 原 価	439,609	80.7	453,990	79.6
売 上 総 利 益	105,445	19.3	116,211	20.4
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	96,844	17.7	100,339	17.6
営業利益又は営業損失( )	8,601	1.6	15,871	2.8
営 業 外 収 益	7,409	1.4	12,029	2.1
営 業 外 費 用	4,251	0.8	3,930	0.7
経常利益又は経常損失( )	11,759	2.2	23,970	4.2
特 別 利 益	218	0.0	300	0.1
特 別 損 失	1,091	0.2	2,787	0.5
税引前当期純利益又は 税引前当期純損失( )	10,885	2.0	21,483	3.8
法人税、住民税及び事業税	527		1,239	
当期純利益又は当期純損失( )	10,358	1.9	20,243	3.6

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

科 目	第 42 期 自平成 24 年 5 月 1 日 至平成 25 年 4 月 30 日	第 43 期 自平成 25 年 5 月 1 日 至平成 26 年 4 月 30 日
期 中 平 均 株 式 数	113,680 株	113,680 株
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	91 円 12 銭	178 円 08 銭

(注) 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、潜在株式が存在していませんので、記載を省略しております。

## (2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

期 別 部 門	第 42 期	第 43 期
	自平成24年5月1日 至平成25年4月30日	自平成25年5月1日 至平成26年4月30日
技術コンサルタント部門	236,212	288,267
環境モニタリング部門	308,843	281,934
合 計	545,055	570,201

## (3) 貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	第 42 期		第 43 期	
	(平成25年4月30日現在)		(平成26年4月30日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資産の部)		%		%
流動資産				
1.現金及び預金	146,629		112,479	
2.受取手形	7,546		27,886	
3.電子記録債権	-		673	
4.売掛金	24,807		24,719	
5.未成工事支出金	10,739		12,776	
6.貯蔵品	3,387		3,879	
7.前払費用	361		361	
8.立替金	3,753		1,802	
貸倒引当金	192		332	
流動資産合計	197,033	31.1	184,247	30.0
固定資産				
1.有形固定資産				
(1)建物	65,766		60,215	
(2)構築物	1,478		1,250	
(3)機械装置	27,476		26,754	
(4)船舶	-		-	
(5)車両運搬具	7,697		9,897	
(6)工具器具備品	22,536		22,084	
(7)土地	209,383		209,383	
有形固定資産合計	334,337	52.8	329,584	53.5
2.無形固定資産				
(1)借地権	30,238		30,238	
(2)ソフトウェア	2,349		1,998	
(3)水道施設利用権	340		312	
(4)電話加入権	754		754	
無形固定資産合計	33,683	5.3	33,303	5.4
3.投資その他の資産				
(1)投資有価証券	34,686		34,670	
(2)関係会社株式	10,885		10,885	
(3)出資金	5,420		5,420	
(4)関係会社出資金	4,500		4,500	
(5)長期貸付金	2,436		458	
(6)長期前払費用	49		918	
(7)保険積立金	9,311		10,607	
(8)差入保証金	900		900	
投資その他の資産合計	68,189	10.8	68,359	11.1
固定資産合計	436,210	68.9	431,248	70.0
資産合計	633,244	100.0	615,495	100.0

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

期 別 科 目	第 42 期 (平成 25 年 4 月 30 日現在)		第 43 期 (平成 26 年 4 月 30 日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
( 負 債 の 部 )		%		%
流 動 負 債				
1. 買 掛 金	1,780		1,746	
2. 1 年以内返済予定の 長 期 借 入 金	40,280		38,316	
3. 1 年以内返済予定の社債	50,000		-	
4. 未 成 工 事 受 入 金	4,070		945	
5. 未 払 金	13,289		17,440	
6. 未 払 法 人 税 等	460		861	
7. 未 払 消 費 税 等	5,105		5,466	
8. 預 り 金	4,908		6,768	
流 動 負 債 合 計	119,894	18.9	71,544	11.6
固 定 負 債				
1. 社 債	-		50,000	
2. 長 期 借 入 金	125,757		87,441	
3. 退 職 給 付 引 当 金	31,202		32,149	
固 定 負 債 合 計	156,959	24.8	169,590	27.6
負 債 合 計	276,853	43.7	241,134	39.2
( 純 資 産 の 部 )				
株 主 資 本				
1. 資 本 金	66,000	10.4	66,000	10.7
2. 資 本 剰 余 金				
資 本 準 備 金	33,000	5.2	33,000	5.4
そ の 他 資 本 剰 余 金	10	0.0	10	0.0
資 本 剰 余 金 合 計	33,010	5.2	33,010	5.4
3. 利 益 剰 余 金				
利 益 準 備 金	10,661	1.7	10,661	1.7
そ の 他 利 益 剰 余 金	267,962	42.3	285,932	46.5
別 途 積 立 金	273,400	43.2	273,400	44.5
繰 越 利 益 剰 余 金	5,437	0.9	12,532	2.0
利 益 剰 余 金 合 計	278,623	44.0	296,593	48.2
4. 自 己 株 式	21,243	3.3	21,243	3.5
株 主 資 本 合 計	356,390	56.3	374,360	60.8
純 資 産 合 計	356,390	56.3	374,360	60.8
負 債 及 び 純 資 産 合 計	633,244	100.0	615,495	100.0

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注1)

期 別 科 目	第 42 期 (平成 25 年 4 月 30 日現在)	第 43 期 (平成 26 年 4 月 30 日現在)
発 行 済 株 式 総 数	128,000 株	128,000 株
1 株 当 た り 純 資 産	3,135 円 03 銭	3,293 円 11 銭

「1株当たり純資産」は、自己株式取得に伴ない、発行済株式総数から自己株式数を控除して算出しております。

## (4) 株主資本等変動計算書

当事業年度(自 平成 25 年 5 月 1 日 至 平成 26 年 4 月 30 日)

(単位:千円)

	株 主 資 本							自己 株式	株主資本 合計	純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利 益 剰 余 金			繰越 利益 剰余金			
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	利益 準備金	その他利益剰余金					
					別途 積立金					
平成 25 年 4 月 30 日現在	66,000	33,000	10	10,661	273,400	5,437	21,243	356,390	356,390	
事業年度中の変動額								-	-	
別途積立金の取崩								-	-	
剰余金の配当(注)						2,273		2,273	2,273	
当期純利益						20,243		20,243	20,243	
自己株式の取得								-	-	
自己株式の処分								-	-	
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)								-	-	
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	-	17,970	-	17,970	17,970	
平成 25 年 4 月 30 日現在	66,000	33,000	10	10,661	273,400	12,532	21,243	374,360	374,360	

(注) 平成 25 年 6 月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(5) 重要な会計方針

<p style="text-align: right;">期別</p> <p>項目</p>	<p style="text-align: center;">第 42 期</p> <p style="text-align: center;">自 平成 24 年 5 月 1 日 至 平成 25 年 4 月 30 日</p>	<p style="text-align: center;">第 43 期</p> <p style="text-align: center;">自 平成 25 年 5 月 1 日 至 平成 26 年 4 月 30 日</p>
<p>1. 有価証券の評価基準及び評価方法</p>	<p>(1) 子会社株式 移動平均法による原価法</p> <p>(2) その他有価証券 時価のあるもの 移動平均法による原価法 時価のないもの 移動平均法による原価法</p>	<p>(1) 子会社株式 同左</p> <p>(2) その他有価証券 同左</p>
<p>2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法</p>	<p>(1) 未成工事支出金 個別法による原価法</p> <p>(2) 貯蔵品 最終仕入原価法</p> <p>(3) 材料 最終仕入原価法</p>	<p>(1) 未成工事支出金 同左</p> <p>(2) 貯蔵品 同左</p> <p>(3) 材料 同左</p>
<p>3. 固定資産の減価償却の方法</p>	<p>(1) 有形固定資産 機械装置 定額法 その他の有形固定資産 定率法（ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については定額法）</p> <p>(2) 無形固定資産 ソフトウェア 自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5 年）に基づく定額法を採用しております。</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p> <p>(2) 無形固定資産 同左</p>
<p>4. 繰延資産の処理方法</p>	<p>社債発行費 支出時に全額費用処理しております。</p>	<p>社債発行費 同左</p>
<p>5. 引当金の計上基準</p>	<p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 計上しておりません。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p>

	<p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における自己都合要支給額（退職給付債務）を計上しております。 なお、会計基準変更時差異（37,075千円）については、15年による均等額を償却しております。 また、平成17年3月1日付合併に伴い株式会社深沢測量事務所より会計基準変更時差異未処理残高15,153千円を引継いでおります。その償却は12年による均等額を償却しております。</p>	<p>(3) 退職給付引当金 同左</p>
6. リース取引の処理方法	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p>	<p>同左</p>
7. その他の計算書類作成のための基本となる重要な事項	<p>(1) 消費税等の処理方法 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。 (2) 税効果会計は採用していません。</p>	<p>(1) 消費税等の処理方法 同左 (2) 税効果会計は採用していません。</p>

#### 第43期（平成25年5月1日から平成26年4月30日）の業績の概況

消費増税対策を意識した政府の大型補正予算と新年度予算の前倒し執行などにより、公共投資が一時的に膨張した結果、当社もその恩恵にあずかり、当会計年度におきましては、技術コンサルタント部門では、土壌汚染を含む地質調査の分野、水文調査を含む測量業務及び生物調査の分野で受注が増加し、この部門の売上高は288,267千円（前期比22.0%増）となり、昨年実績を上回りました。

環境モニタリング部門では、水質分析等の環境証明事業では受注が増加しましたが、ダイオキシン分析業務及び水質検査その他試験分析では受注が減少し、この部門の売上高は281,934千円（前期比8.7%減）となり、昨年実績を下回りました。

以上の結果、全体の売上高は570,201千円（前期比4.6%増）となり、税引後当期純利益は20,243千円（前期当期純利益10,358千円）となりました。

#### （重要な後発事象）

該当事項はありません